

データ統合をさらにシンプルに実現 『MarkLogic』 概要資料



主な内容

企業内のデータをそのまま読み込め、データハブ化を実現するMarklogicの特徴と機能を解説している資料です。実際の採用事例についてもご覧いただけます。

現在の課題やお困りごと、料金などについてはお気軽にお問合せください。

こんな方へおすすめしている資料です

1. 社内にあるビッグデータを活用しDXを推進したい方
2. データ統合で何が実現したか採用事例ベースで知りたい方
3. 一般的なデータベースとMarklogicのマルチモデルデータベースの違いを知りたい方

資料では以下について解説しています

- MarkLogic で実現するデータハブ
- MarkLogic とは
- MarkLogicの機能
- 複数のデータベースを組み合わせたマルチモデルデータベース (一般的なデータベースとの違いを解説)
- BIやレポートツールとの統合
- MarkLogicによるデータ統合のアプローチ
- コモンクライテリア認証を受けた唯一のNoSQLデータベース
- MarkLogicのマーケットポジション
- MarkLogic の採用事例 (5点)
- MarkLogicCorporationについて
- MarkLogicの採用実績

[参考]

- 新たな時代のデータの課題
- MarkLogicで解決できる課題

[無料で申し込む](#)